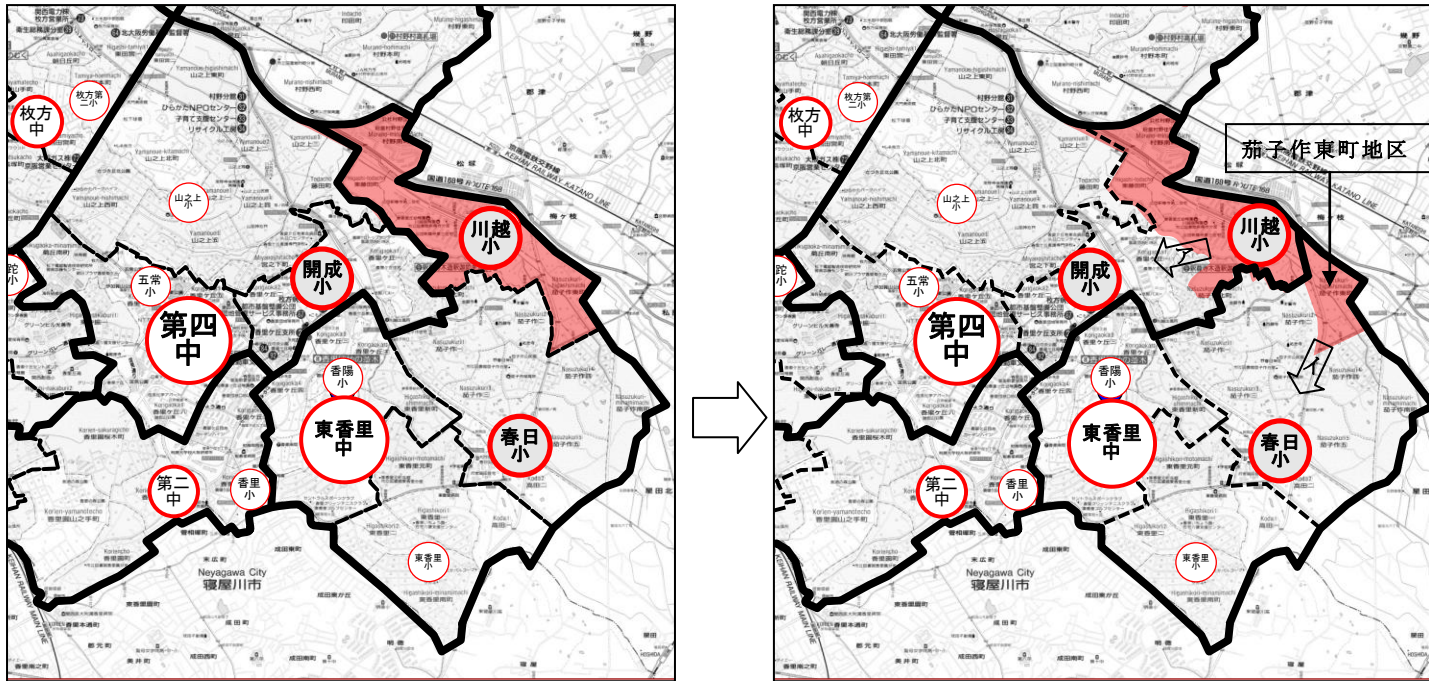


★（方策番号）南部AB参考案

（1）川越小学校

● 茄子作東町地区を春日小学校、茄子作東町地区を除く地区を開成小学校と統合する。



1. 学校規模

（1）学級数・児童数の将来推計

（現行推計）

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
川越小 (茄子作東町地区を除く)	学級数 (CL)	11 (2)	11	9	8	8	7	5	6	6	6	6	6
	児童数 (人)	260 (9)	247	224	207	192	189	165	188	171	154	134	112
開成小	学級数 (CL)	19 (4)	19	17	17	17	16	15	12	12	10	12	12
	児童数 (人)	610 (21)	601	550	525	489	450	404	312	243	275	307	293

（統合後の推計）

ア		H27			H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校	学級数 (CL)	27 (5)			21	20	18	18	12	16	16	12
	児童数 (人)	870 (30)			681	639	569	500	414	429	441	405

（現行推計）

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
川越小 (茄子作東町地区)	学級数 (CL)	6 (2)	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	児童数 (人)	52 (9)	51	47	43	39	35	41	40	38	36	30	24
春日小	学級数 (CL)	19 (4)	18	17	18	18	17	16	18	12	12	12	12
	児童数 (人)	562 (19)	571	566	570	540	507	492	458	406	378	359	332

（統合後の推計）

イ		H27			H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校	学級数 (CL)	20 (5)			19	18	18	18	15	12	12	12
	児童数 (人)	614 (28)			579	542	533	498	444	414	389	356

（2）住宅開発等の情報

- 川越小学校区は、一部に農地は存在するものの、ほとんどが既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。
- 開成小学校区は、校区のほとんどが旧日本住宅公団が開発した住宅地であったが、近年、マンション等へのリニューアルは見られるものの、児童数を著しく増加するほどの住宅開発は見込めない。
- 春日小学校区は、多くの農地が存在する府道枚方交野寝屋川線から東側の地域は市街化調整区域であり、用途地域等から新規の住宅開発は見込めない。その他の地域は既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

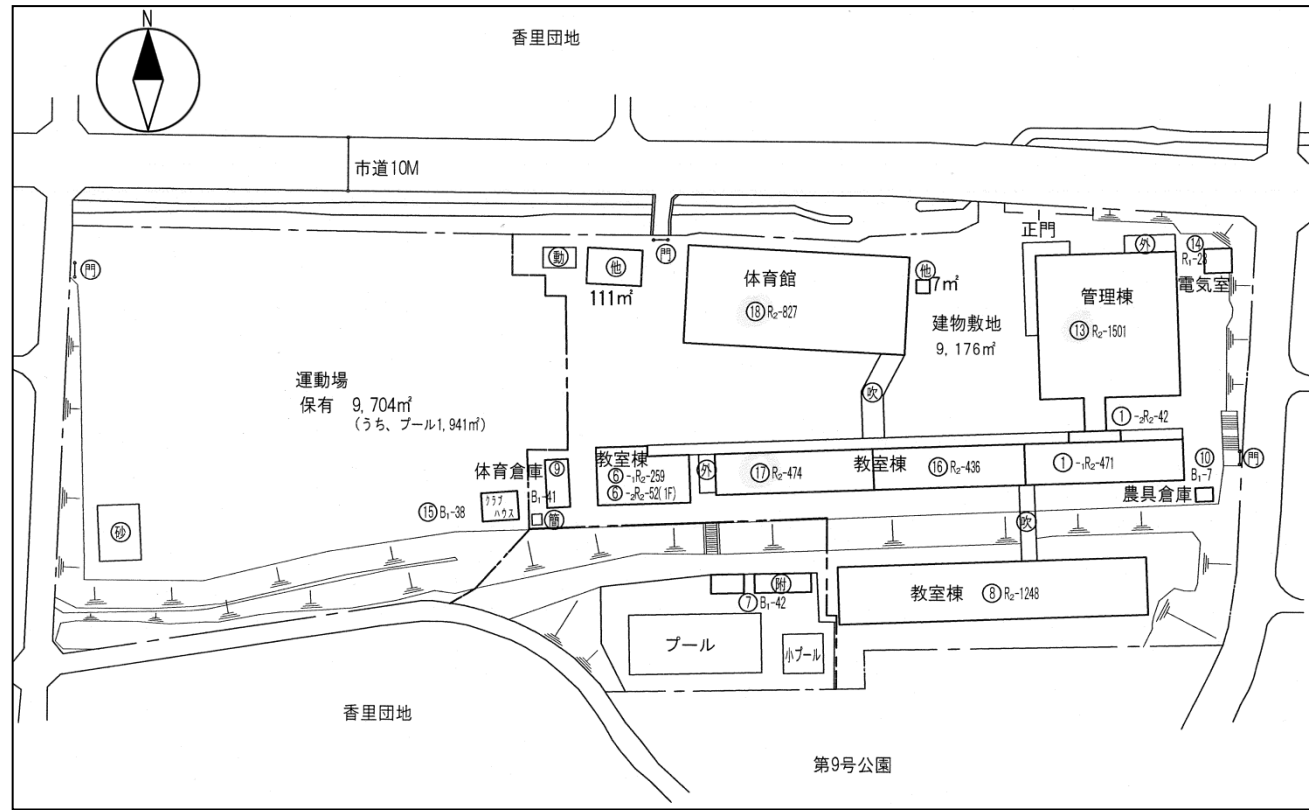
（1）学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
開成小学校	9,176 m ²	9,704 m ²	—	18,880 m ²	法敷あり。教室棟⑧、プール法敷の上段に立地。整形。
春日小学校	7,233 m ²	7,741 m ²	—	14,974 m ²	法敷なし。不整形。

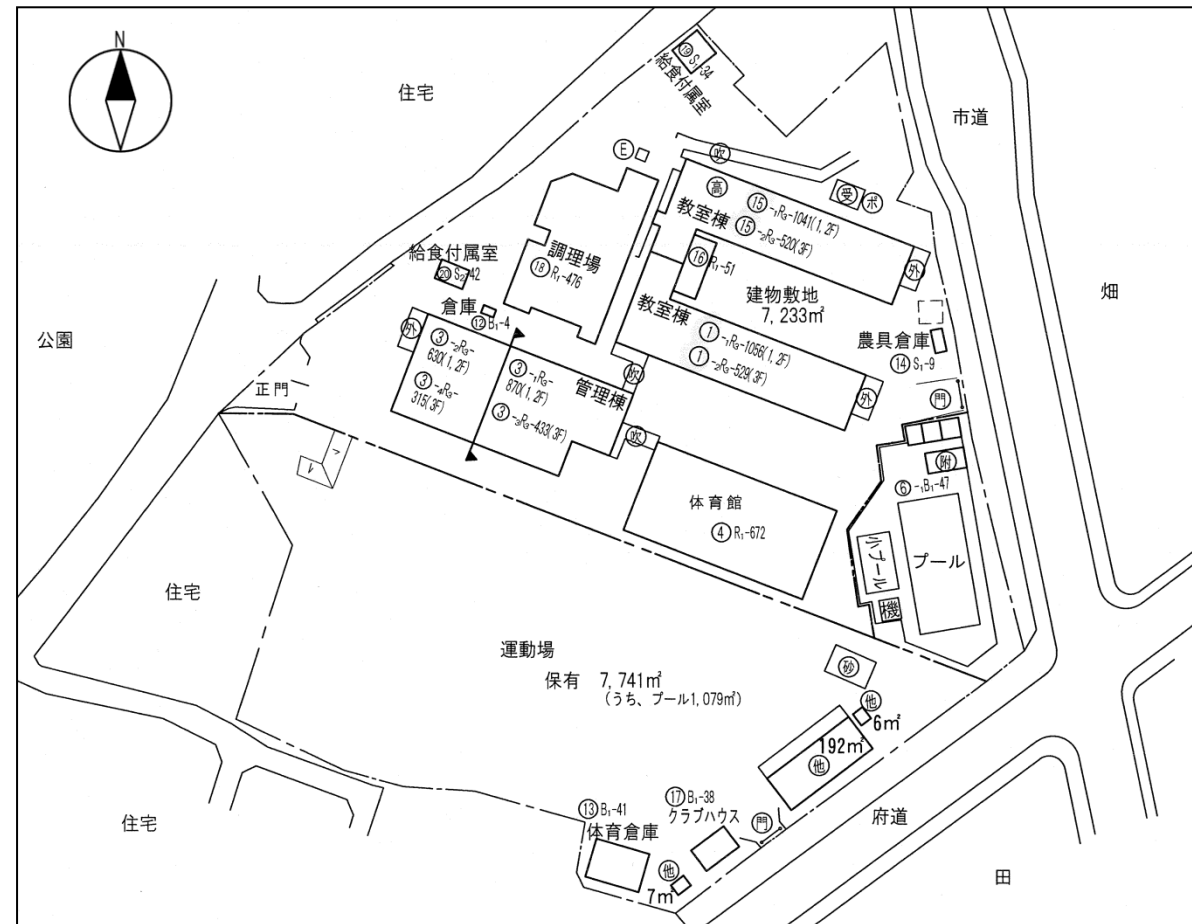
* 小学校設置基準面積（運動場）

ア 統合した場合の最大児童数（681人）	6,810 m ² (*2400 m ² + 10 m ² × (681人 - 240人))
イ 統合した場合の最大児童数（579人）	5,790 m ² (*2400 m ² + 10 m ² × (579人 - 240人))

(開成小学校 配置図)



(春日小学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積	
開成小学校	校舎(保有教室数:30教室)						4,483
	教室棟	1	R	2	S34.4.1	513	
	教室棟	6	R	2	S39.3.1	311	
	教室棟	8	R	2	S42.3.1	1,248	
	管理棟	13	R	2	H2.8.1	1,501	
	教室棟	16	R	2	S34.4.1	436	
	教室棟	17	R	2	S34.4.1	474	
開成小学校	体育館	18	R	2	H23.2.1	827	
	その他					151	
春日小学校	校舎(保有教室数:30教室)						5,394
	教室棟	1	R	3	S41.3.1	1,585	
	管理棟	3	R	3	S45.3.1	2,248	
	教室棟	15	R	3	S41.3.1	1,561	
	体育館	4	R	1	S46.3.1	672	
春日小学校	その他					190	

* 小学校設置基準面積 (校舎)

ア 統合した場合の最大児童数 (681人)	3,303 m ² (*2,700 m ² + 3 m ² × (681人 - 480人))
イ 統合した場合の最大児童数 (579人)	2,997 m ² (*2,700 m ² + 3 m ² × (579人 - 480人))

* その他 留守家庭児童会室の状況

学校名	定員 (H27.4.1 現在児童数)	余裕教室使用状況	専用施設床面積 (m ²)
川越小学校	50 (48)	—	168.39
開成小学校	124 (117)	1 教室	174.00
春日小学校	139 (108)	1 教室	139.78

(3) 施設整備の予定

- (川越小学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後30年以上)
- (開成小学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)
- (春日小学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校	
	ア 川越小 (茄子作東町地区を除く) を開成小学校に統合	
最大時における必要教室数	33 教室 (通常学級 21CL + 支援学級 5CL + 多目的室等 7 教室)	
パーティー対応時	30 教室 (通常学級 21CL + 支援学級 4 教室 + 多目的室等 5 教室)	
不足数 (パーティー対応時)	3 教室 (不足なし)	
増築等の方法	必要なし	

統 合 校	
イ 川越小（茄子作東町地区）を春日小学校に統合	
最大時における必要教室数	31 教室（通常学級 19CL+支援学級 5CL+多目的室等 7 教室）
パーテーション対応時	28 教室（通常学級 19CL+支援学級 4 教室+多目的室等 5 教室）
不足数（パーテーション対応時）	不足なし
増築等の方法	必要なし

3. 通学区域

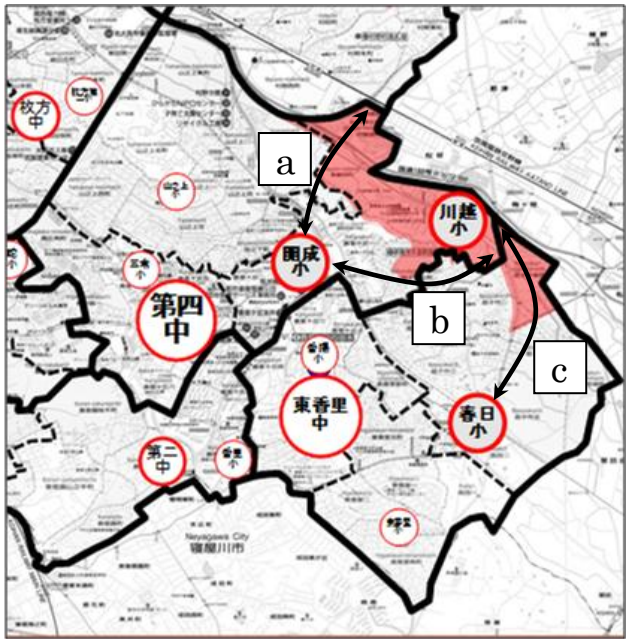
(1) 最長通学距離

(現行)

学 校 名	最長地域	距 離
川越小学校	村野南町 3 番付近	約 1.2km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距 離
ア 開成小学校に統合	村野南町 1 - 1 …… a	約 1.6km
	釈尊寺町 7 - 2 …… b	約 1.6km
イ 春日小学校に統合	茄子作東町 1 - 1 …… c	約 1.3km



(2) 校区の状況

統 合 校	
ア 川越小（茄子作東町地区を除く）を開成小学校に統合	
不自然な通学様態の有無	山之上小学校区を通過して通学する地域がある。
地形地物による地域分断の有無	国道 168 号、府道枚方交野寝屋川線、市道山之上高田線、天野川、藤田川あり。
校区における学校の位置	東西方向のやや西、南北方向のほぼ中央に位置する。
通学区域の広さ・形状	東西方向 1.8km 南北方向 1.9km で、不整形
その他	—

統 合 校	
イ 川越小（茄子作東町地区）を春日小学校に統合	
不自然な通学様態の有無	なし
地形地物による地域分断の有無	国道 168 号、第二京阪道路、府道枚方交野寝屋川線、府道木屋交野線、市道枚方高田線あり。
校区における学校の位置	東西方向の西、南北方向のやや南に位置する。
通学区域の広さ・形状	東西方向 1.3km 南北方向 1.6km で、ひし形状
その他	—

4. 小中連携

	統 合 校	
	ア 川越小（茄子作東町地区を除く）を開成小学校に統合	イ 川越小（茄子作東町地区）を春日小学校に統合
進学中学校	第四中学校	東香里中学校
「一小一中の」 接続関係の確保	統合は、中学校区を跨ぐため「一 小一中」の接続関係とならない。	確保できる
中学校区を変更 する場合における 中学校の学校規模	○第四中学校区 平成 32 年度まで大規模校 平成 33 年度から適正規模校	○東香里中学校区 適正規模校(平成 33 年度 18CL。 最小学級数 9CL)
小中一貫校（一体型） の設置可能性	なし。	
統合後中学校区にお ける最長通学距離	○第四中学校 村野南町 1 番付近…約 1.8km	○東香里中学校 茄子作東町 1 番付近…約 2.5km
通学支援策等	—	

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし。茄子作東町地区にある茄子作自治会が現在、春日小学校と川越小学校に分断されているため、この方策により茄子作自治会が統合される。
コミュニティを分断する。

(2) 学校の沿革等

	開成小学校	春日小学校
設置年月	・昭和 34 年 旧川越小を前身に開校	・昭和 41 年 香里小、開成小から分離 開校
沿革等	・昭和 37 年 五常小に一部分離 ・昭和 39 年 桜丘小に一部分離 ・昭和 41 年 春日小に一部分離 ・昭和 44 年 山之上小に一部分離 ・昭和 46 年 香陽小に一部分離	・昭和 52 年 川越小に一部分離 ・昭和 57 年 東香里小に一部分離